

令和元年度 第3回 こども・子育て支援会議 放課後事業部会 会議録

- 1 日 時 令和2年3月16日（金）15：00～16：10
- 2 場 所 大阪市役所 P1（屋上）階 会議室
- 3 出 席 者
- （委 員） 岡田委員、岩崎委員、大野委員、倉光委員、中山委員、名城委員、  
藤田委員
- （本 市） 平田こども青少年局青少年企画部長  
椿谷こども青少年局企画部青少年課長  
九之池こども青少年局企画部放課後事業担当課長 他

4 議題

- (1) 大阪市こども・子育て支援計画（第2期）について
- (2) 放課後施策について
- (3) その他

5 議事概要

上記4(1)(2)の議題について、事務局より報告・説明を行い、質疑応答及び意見交換を行った。

【主な意見】

- (1) 大阪市こども・子育て支援計画（第2期）について

（岡田部会長）

たくさんのパブリックコメントがあり、特に放課後の件については市民の関心が高いと思います。

- (2) 放課後施策について

（岡田部会長）

新型コロナウイルス対応で、各所で苦勞されていると思う。この間の対応について意見はありませんか。

（倉光委員）

小学校の臨時休業で、学校での受入れは、当初医療従事者の児童に限るなど混乱を招いた。

（事務局）

学校が臨時休業の場合、仕様上いきいきも休止が前提だが、臨時休業中も学校の受け入れ体制をサポートしていた。大量に児童が学校に来ると、休業の意味がなくなるので見極めが難しい。

（藤田委員）

今回、小学校はパニックになりまして、6年生も卒業式などの練習ができない。それが現状だと思う。本当に困っておられるご家庭には支援が届くようにしないといけない。

(岡田部会長)

今後のいきいきの対応は、どういう形になるか。

(事務局)

3月25日から終日いきいきで預かる。クラスターを発生させないよう、おうちで監護できる場合は利用を控えていただくよう保護者に依頼している。

(岡田部会長)

学校の始業に向けては、どうですか。

(事務局)

再開に向けて、検討中である。

(岩崎委員)

ずっと家にいると児童虐待の問題に繋がる可能性がある。こういう時に家にいないといけないというのはリスクの高い密室を発生させることになり、保護者のストレス軽減への配慮も必要である。

(大野委員)

虐待の関係で、普段給食を食べている生活保護の子とかが心配である。

(藤田委員)

こども食堂に携わっている人のケースで「やりたかったが断念した」という声を聞いた。万が一があったら責任が取れないので、学校に合わせた対応とした。

(岡田部会長)

家庭内のストレスをケアできるようにしないといけない。